

## 講演テーマ 「光工学(Optics and Photonics)研究・教育 40年」

—よく学び、よく遊べ；非日常的体験を通じた若者との交流—

- 日時 2019年1月23日(水)
- 場所 コリサーチ株式会社 新中野コリサーチビル地下ホール
- 参加人数 12名
- 担当幹事 仲渡英生

第358回オプトフォーラムは、東海大学名誉教授 理学博士 若木守明先生をお迎えして、「光工学 (Optics & Photonics) 研究・教育 40年」—よく学び、よく遊べ；非日常的体験を通じた若者との交流—と題してご講演頂きました。先生の 東京教育大学光学研究所での研究生活、また、東海大学工学部光学工学科での38年間 約400名の卒業生を世に送り出されたご経験から、ご自身の学問に対する考え方、学生に対する考え方、さらには、当世学生かたぎの変遷、現状の大学教育の問題点などを、時間をオーバーして、熱く語っていただきました。

光学カリキュラムの減少に対する危機感、大学教育が学問から離れていく危機感、就職するための手段としての大学でいいのか学生諸君、等々に対して 先生がどのように行動して来たのかをお話いただきました。

ご講演、また、中華料理店「天祥」での新年会をかねた懇親会を通して、先生の行動力と好奇心に圧倒されたオプトフォーラムでした。いろいろな人生の示唆に富んだ、非常に有意義なオプトフォーラムでした。少し時間を置いて、先生には再度 ご登壇いただきたく思います。

最後に、ご講演いただきました 若木守明先生に篤くお礼申し上げます。  
若木守明先生 wakaki@tsc.u-tokai.ac.jp



### 【若木先生ご略歴】

若木守明(ワカキ モリアキ)  
東海大学工学部光・画像工学科 名誉教授  
1975年 東京教育大学(現筑波大学)理学研究科物理学専攻修了。博士(理学)  
1975年 東海大学工学部光学工学科 講師  
1988年 東海大学工学部光学工学科 教授  
2013年 東海大学工学部光・画像工学科 退官  
2015年 東海大学名誉教授

会員：日本物理学会、応用物理学会(終身会員)、日本光学会、日本レーザー学会、日本分光学会、OSA、SPIE 各会員

研究テーマ：光と物質の相互作用の研究を基にして、それらを物質中での現象の解明を目的とした光物性(より一般的には、材料科学)、レーザーの基礎と応用を中心とした光エレクトロニクス、レーザー光と生体との相互作用を幅広く研究するレーザー医学、宇宙の神秘を解き明かす赤外線天文学の分野に展開している。

受賞歴：日本光学会鈴木・岡田賞(2011年)  
メールアドレス <wakaki@tsc.u-tokai.ac.jp>

